

平成26年度「地域づくり型生涯学習」に関する市町村調査 ≪ 取りまとめ結果 ≫ （平成26年12月 地域コミュニティ室実施）

1. 目的 「岐阜県生涯学習振興指針～「地域づくり型生涯学習」の推進による地域の「絆」とコミュニティの再構築～」(H26. 3月の市町村における「地域づくり型生涯学習」の推進状況を把握する。)
2. 対象 県内42市町村（回答率 100%）
3. 時期 平成26年11月27日～平成26年12月18日

A 生涯学習の推進体制の整備について

- 1 生涯学習振興計画等の有無（教育全般に関する基本計画・振興計画等を除く）

あ る（31%）	な い（69%）
13市町村	29市町村

◇生涯学習振興計画等の名称

圏域	市町村名	振興計画等の名称	主な内容
岐阜	岐阜市	第2次岐阜市生涯学習基本計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現代的課題を中心にした学習機会・学習情報の充実 ・ 生涯学習の成果が生かされる環境づくり（仕組みの整備） ・ 「生涯学習によるまちづくり」を進めるための施設の体系化
	羽島市	羽島市生涯学習都市づくり5カ年計画	羽島市の生涯学習の取り組みの基本的な方向を示し、その方向に基づいて、施策の推進を示す内容である。
	各務原市	各務原市生涯学習推進計画	生涯学習による地域力の向上・都市文化力の底上げ <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民一人ひとりの生涯学習を通じた学習の支援 ・ 実践・行動する生涯学習の取組みの支援
	笠松町	笠松町生涯学習のまちづくり推進構想	生涯学習の推進テーマ、重点、力点、推進組織
西濃	垂井町	生き生きライフ推進構想	健康で充実した生きがいある人生を送るために、生涯を通じて学び続け、そのふれあいによってともに支え合える地域づくり
	神戸町	神戸町社会教育計画	平成19年度に作成した「神戸町第4次総合計画」を上位計画とする社会教育分野の計画

圏域	市町村名	振興計画等の名称	主な内容
中濃	関市	関市生涯学習まちづくり計画	「生涯学習まちづくりのめざすもの」 ・市民が、いつでも、どこでも学びやすい、そして、学習成果が評価され、その成果を適切に活かすことのできることで生涯学習社会の構築。さらに、市民主導のまちづくりにつなげていく。 ・基本的な取り組み 1 学習機会の提供 2 学習成果の発表・評価の場の提供 3 学習成果を活かす支援 4 まちづくりに活かす支援
	美濃市	第2次美濃市生涯学習マスタープラン	計画期間は25年度から34年度までの10年間。生涯学習推進基本構想、生涯学習推進基本計画で構成され、美濃市第5次総合計画に示されている「将来都市像」の実現に向け、生涯学習の役割についての施策を明らかにしている。
	美濃加茂市	美濃加茂市・坂祝町生涯学習推進基本計画	定住自立圏構想に基づき、美濃加茂市及び坂祝町における生涯学習推進基本構想・基本計画を定めたもの。
	坂祝町	美濃加茂市・坂祝町生涯学習推進基本計画	生涯学習推進に向けた美濃加茂市と坂祝町の考え方や取り組みを示す行政計画であり、かつ美濃加茂市と坂祝町それぞれの地域特性を重んじるとともに、両市町が置かれている地域条件を反映させて作成した地域行政計画。
東濃	瑞浪市	平成26年度生涯学習推進計画	地域づくり・まちづくりにつながる「生涯”楽”習」活動を進める。公民館などの拠点施設では、講座等の「学習の質の向上」を図る。民間の機関や各種団体、市内外の人材や学習材を生かす学習活動を進める。
	恵那市	恵那市三学のまち推進計画	三学の精神を理念に、生涯学習のまちづくりを推進する本計画の名称を「恵那市三学のまち推進計画」と呼び、子どもも大人も高齢者も、みんな学んで幸せになろうと生涯学び続ける「三学のまち」の実現を目指す。
飛騨	高山市	高山市生涯学習振興計画	高山市の生涯学習を取り巻く状況、基本方針、基本計画。

2 地域住民や関係団体の代表者などで構成する生涯学習審議会等の組織の有無
（社会教育委員の会は除く）

あ る（42.9%）	な い（57.1%）
------------	------------

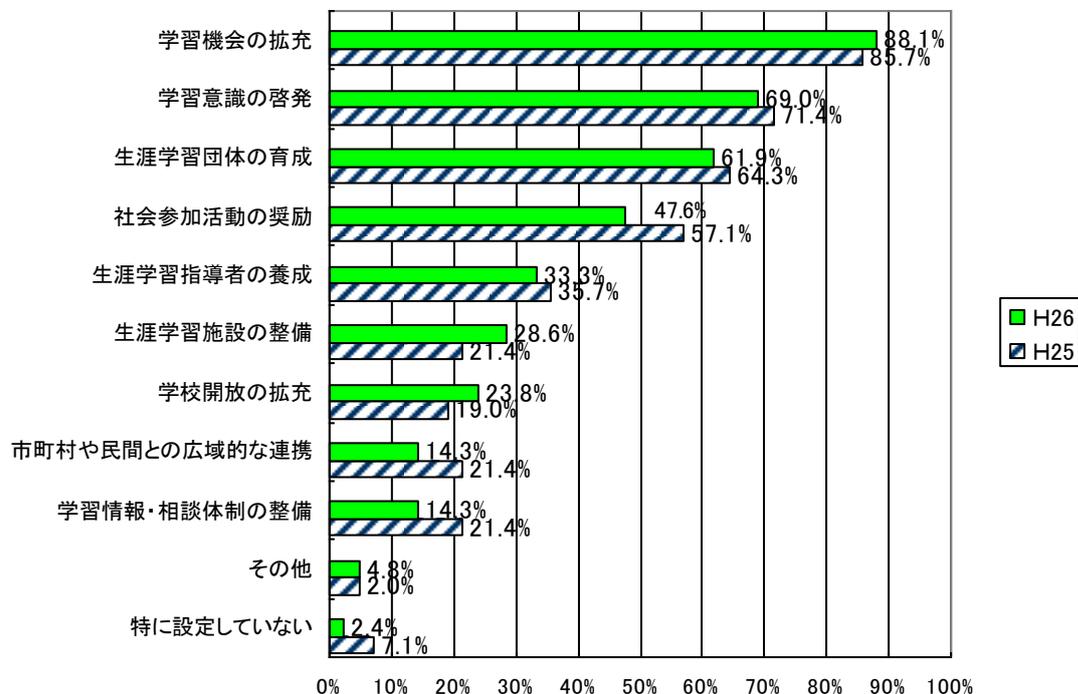
18市町

24市町

圏域	市町村名	組織の名称
岐阜	岐阜市	岐阜市民生涯学習推進協議会
	羽島市	羽島市生涯学習都市推進会議
	各務原市	生涯学習推進協議会
	笠松町	公民館運営審議会 兼 生涯学習推進会議
西濃	大垣市	社会教育推進員の会
	海津市	家庭教育推進協議会
	養老町	「親孝行と生涯学習を進めるまち養老」町民会議
	神戸町	公民館運営審議会
中濃	郡上市	郡上学推進会議
	美濃加茂市	美濃加茂市生涯学習審議会
	可児市	公民館運営審議会
	七宗町	七宗町生涯学習推進委員会
	白川町	公民館運営審議会
東濃	多治見市	公民館活性化委員会
	瑞浪市	生涯学習推進委員会
	恵那市	恵那市市民三学地域委員会
	中津川市	中津川市公民館運営審議会
飛驒	飛驒市	飛驒市生涯学習推進会議

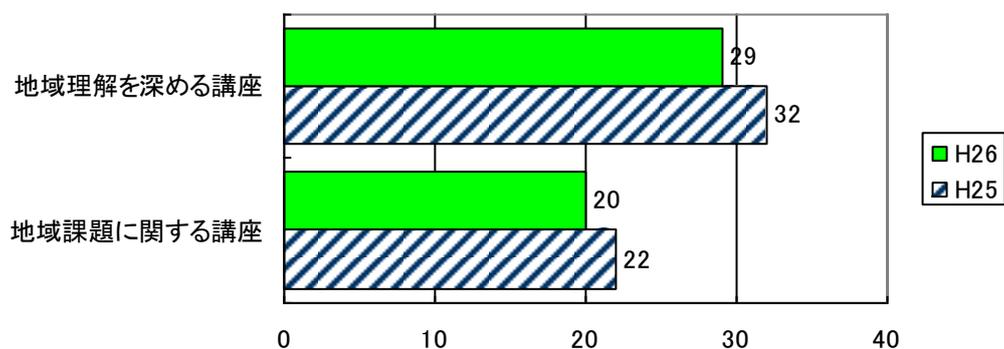
B 生涯学習の推進について

3 生涯学習を推進する上での重点（複数回答）



・生涯学習推進上の重点として、「学習機会の拡充」、「学習意識の啓発」が上位を占めている。また昨年度と比較をすると、「生涯学習施設の整備」や「学校開放の拡充」を重点として挙げるところが増えている。

4 「地域理解を深める講座（ふるさと講座や地域学講座）」や「地域課題に関する講座（高齢化、少子化、環境など）」の開催状況（市町村数）



○「地域理解を深める講座」は29市町村で延べ56講座

<講座例>

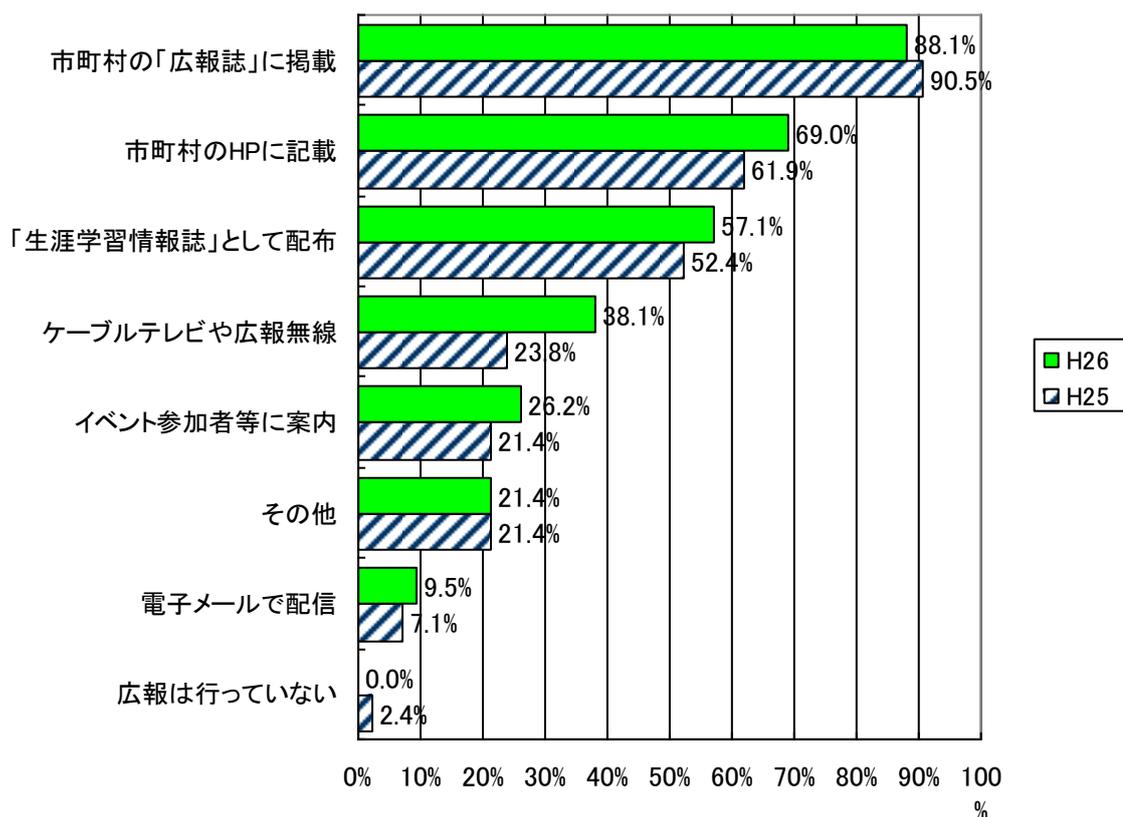
岐阜のすし文化と鮎寿司街道、尾張藩政をになった石河氏、史跡巡りとウォーキング、「瑞穂市の仏像の魅力」、「名人に学ぼう」しめ縄づくり/正月飾り、ふるさと学習「ロマンプロジェクト」、岐阜17宿中山道テクテク歩き、明治座子ども歌舞伎、男子食堂 飛騨のめぐみ de 料理教室、歴史案内ボランティア講座

○「地域課題に関する講座」は20市町村で延べ40講座

<講座例>

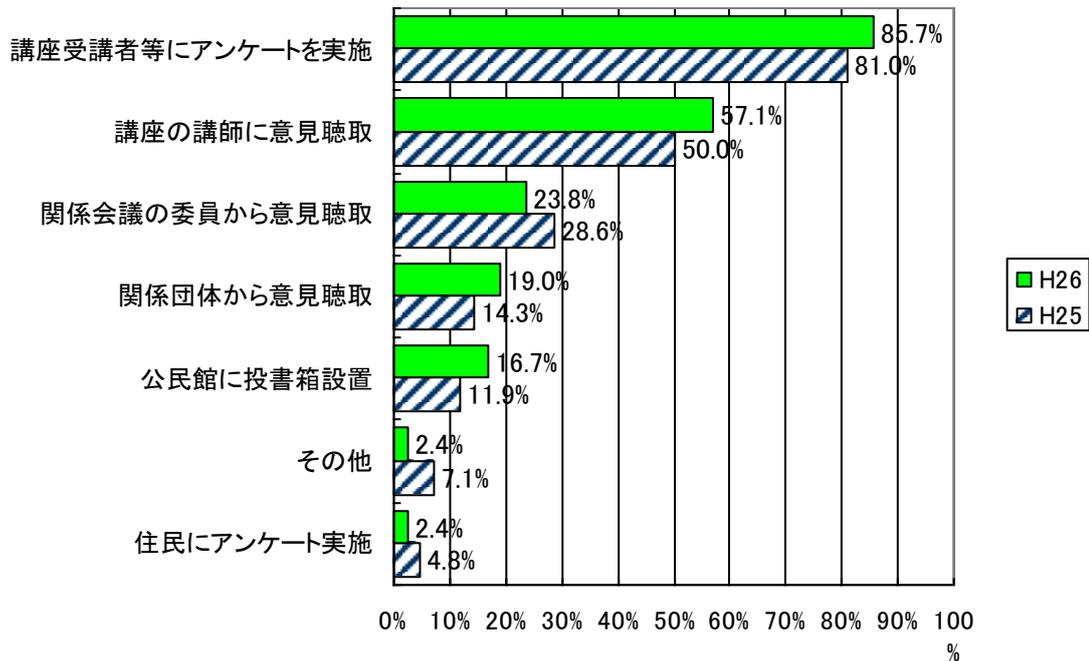
ダンボールコンポスト初心者講習会、やってみよう！自分で剪定、子育てママのリフレッシュ講座、いきいき大学①「狙われる高齢者」②「今地震が起きたら」、ボランティア養成講座「介護アロマケア」、英語の世界へようこそ、平成26年度 岐阜県短期型人材養成事業「学びによる地域づくり活動デビュー講座」、地震体験車、子どもの歯の健康、断層講座

5 生涯学習の講座やイベントの広報手段（複数回答）



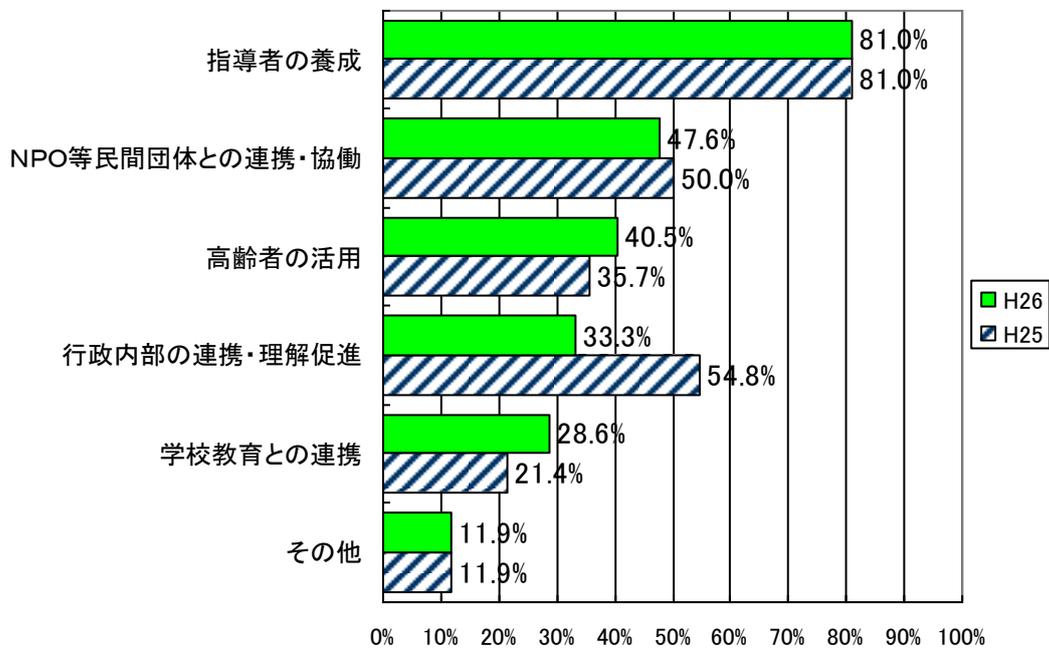
・ケーブルテレビや広報無線による広報が増加している。

6 生涯学習関連事業を進めるうえでの住民ニーズの把握方法（複数回答）



・住民ニーズの把握は、受講者へのアンケートや講座の講師からの意見聴取が主となっている。

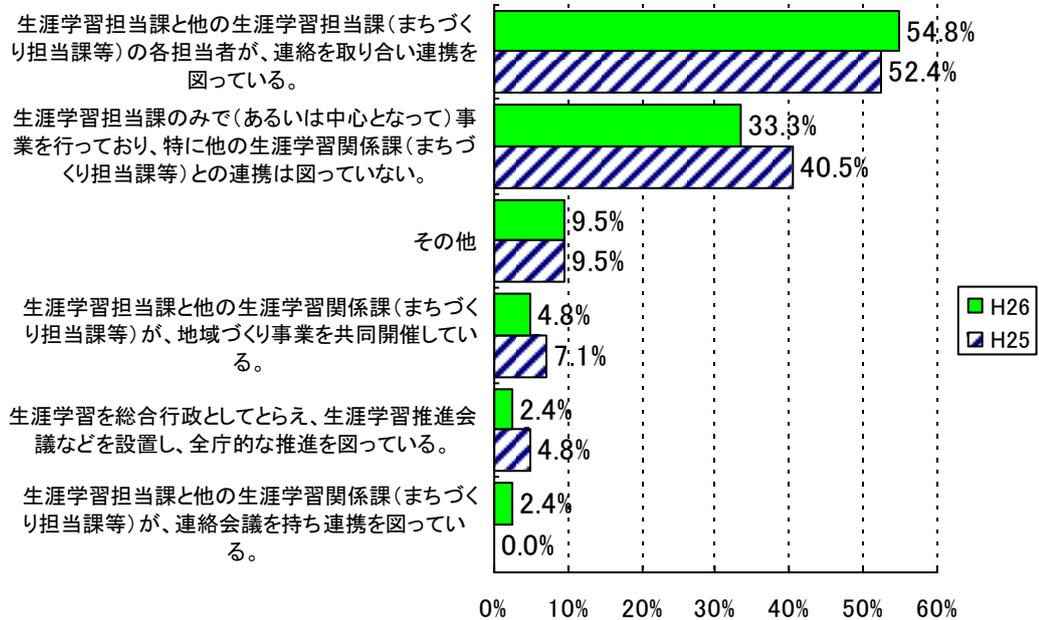
7 生涯学習推進上の課題（複数回答）



・生涯学習推進上の課題は指導者の養成。高齢者の活用も課題として増えている。

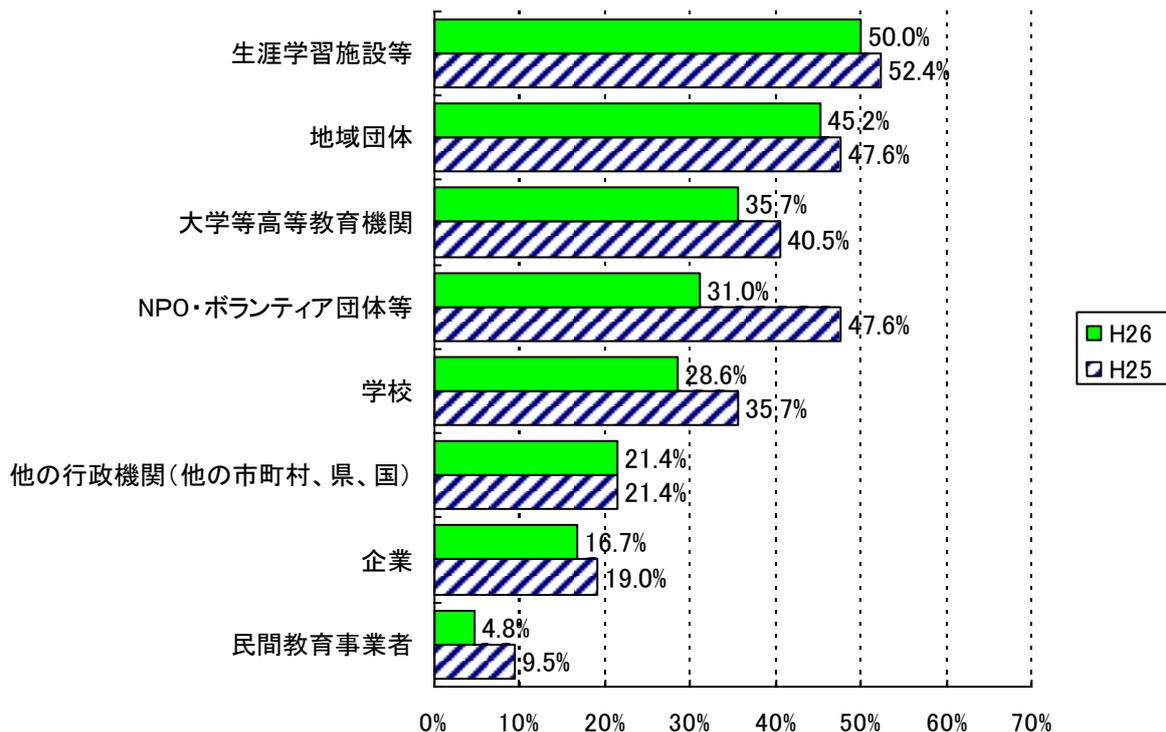
C 「地域づくり型生涯学習」の推進について

8 庁内担当課（生涯学習担当課と他の生涯学習関係課（まちづくり担当課等））との連携状況（複数回答）



・生涯学習担当課のみでなく、まちづくり担当課など他の生涯学習関係課との連携がより図られてきている。

9 生涯学習関係機関・団体との連携（複数回答）



連携先	連携内容
①地域団体（自治会・女性の会・子ども会・老人クラブなど）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報の協力 ・ 各種講座の指導 ・ 生涯学習推進会議の設置
②NPO・ボランティア団体等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の委託、協働実施 ・ 事業運営の協力 ・ 講師の派遣
③民間教育事業者（カルチャーセンターなど）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講師の派遣 ・ 講座の委託 ・ 事業運営の協力
④企業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 連携講座の実施（工場見学など） ・ 講師の招聘
⑤学校（幼稚園、小・中学校、高校、特別支援学校など）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講師の派遣 ・ 広報の協力 ・ 講座の実施 ・ 中学生・高校生ボランティアの参加
⑥大学等高等教育機関	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の企画・運営に関する指導・助言 ・ 講師・指導者の派遣 ・ 連携講座の実施（科学教室など） ・ 公開講座を広報誌に掲載
⑦生涯学習施設等（公民館、コミュニティセンター、図書館など）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生涯学習情報の広報協力 ・ 講座の実施 ・ お祭りや運動会への協力
⑧他の行政機関（他の市町村、県、国）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報交換 ・ 講師の招聘 ・ 講座の実施依頼 ・ 市民講師情報の共有 ・ イベント参加の公募

・市町村が連携する生涯学習関係団体として、地域団体、大学等高等教育機関、NPO・ボランティア団体等が多い。

10 「地域づくり型生涯学習」の推進を意識した取組の必要性

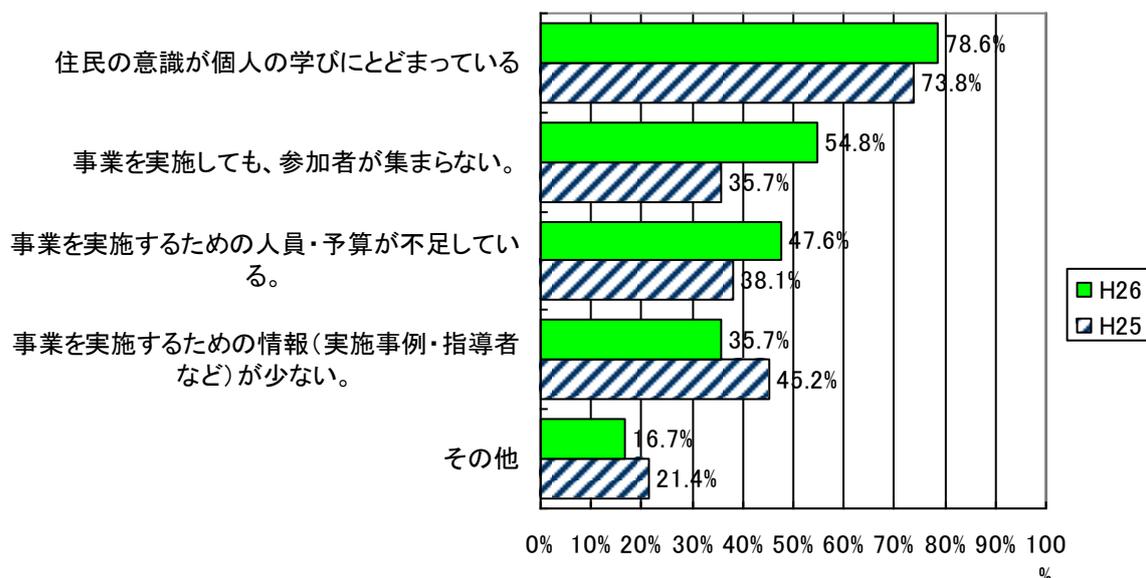


41市町村

必要でない（2.4%）1市町村

- ・市町村の「地域づくり型生涯学習」に関する理解は高く、推進の必要性も認識も高い。
- ◇「必要性でない」を選択した市町村の理由
 - ・「地域づくり型生涯学習」について必要性は十分承知している。しかし、当市町村においては、人材不足によりできない状況にある。

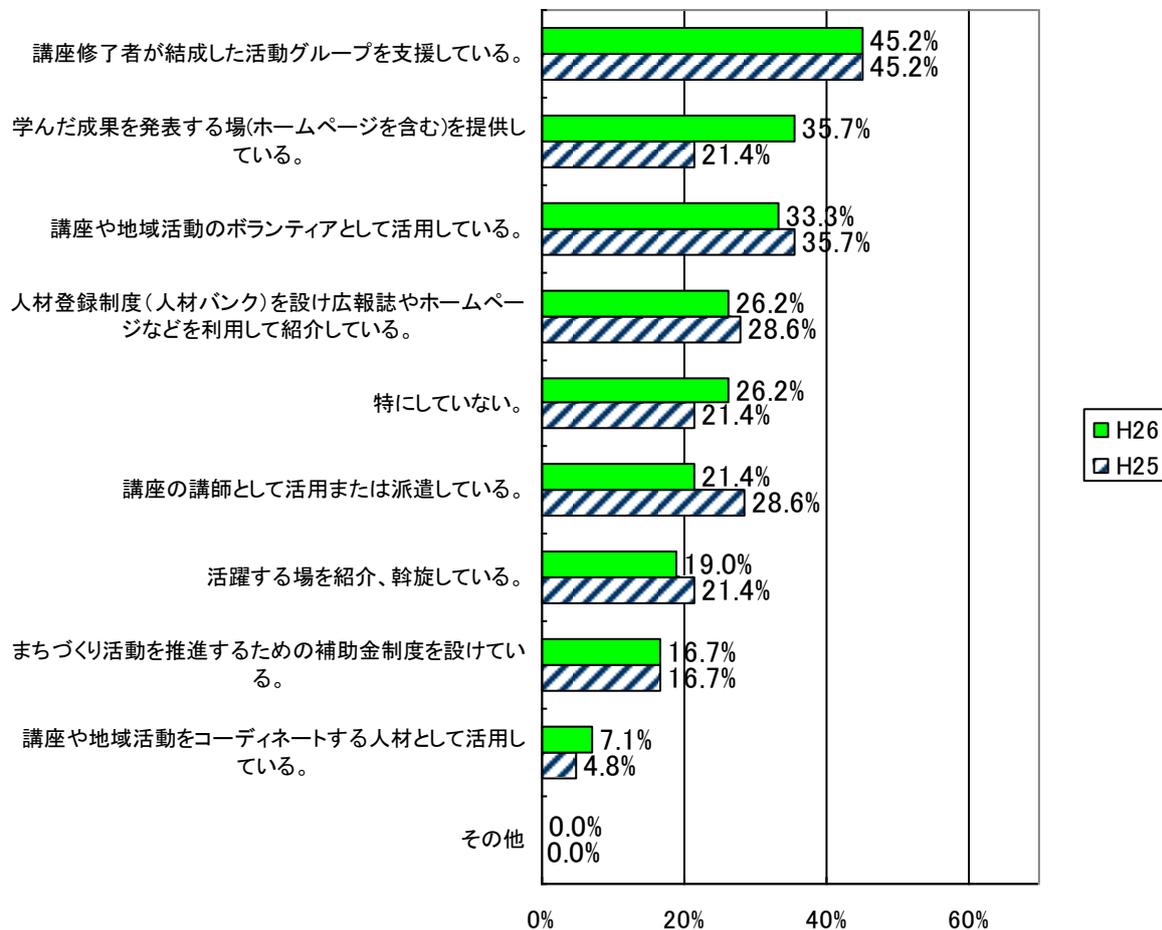
11 「地域づくり型生涯学習」を進める上での問題点や課題（複数回答）



- ・地域づくり型生涯学習を進める上で、住民の意識が個人の学びにとどまっていることや、参加者が集まらないことが課題である。

D 人材の育成・活用について

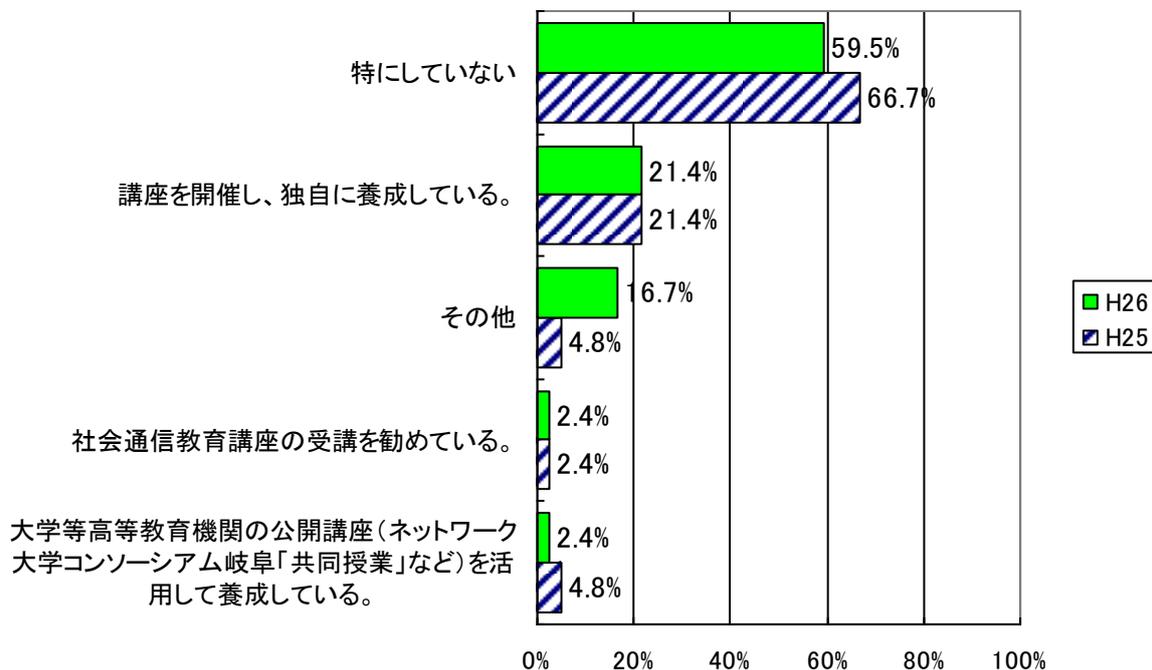
1 2 生涯学習講座の修了者に対する取組（フォローアップ）（複数回答）



・生涯学習講座の修了者に対するフォローアップとして、活動グループの支援、学んだ成果を発表する場所の提供や、講座や地域活動をコーディネートする人材として活用するような機会を増やしている。

13 生涯学習を推進する人材の養成について（複数回答）

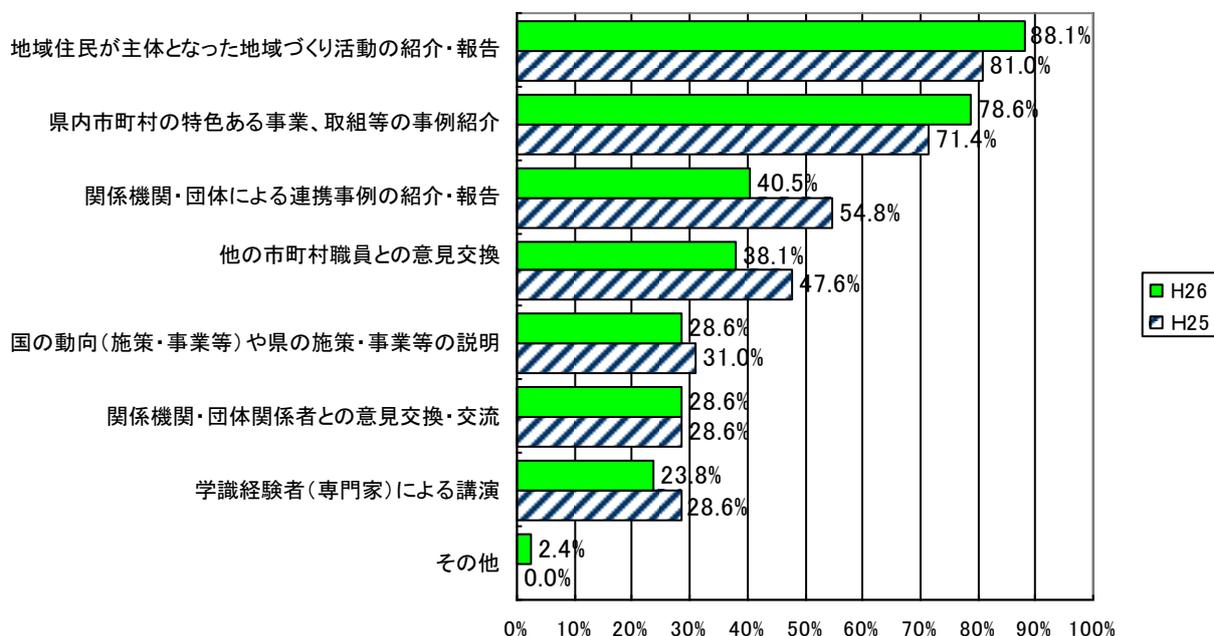
生涯学習を推進する人材養成の取組



・人材養成を特にしていない市町村は減り、「その他」として別の（ボランティア養成講座、オープンキャンパス事業、県の講座など）人材養成の取組を行う市町村が増えている。

E 「地域づくり型生涯学習」生涯学習総合推進会議について

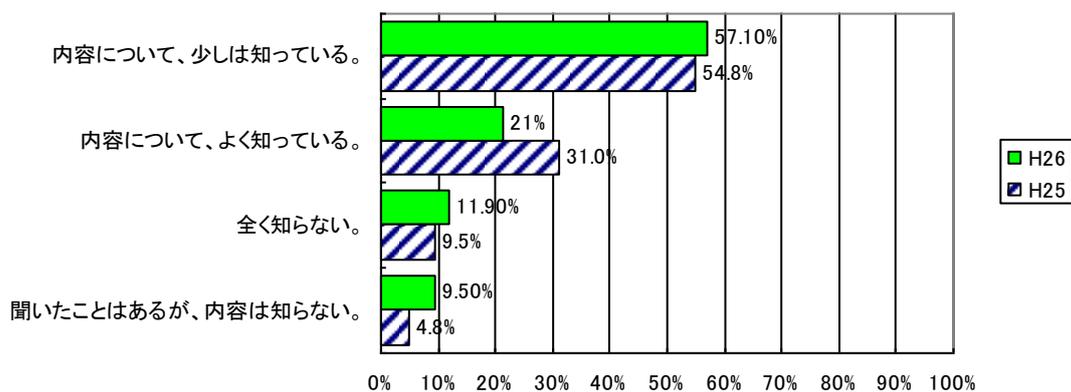
1 4 生涯学習総合推進会議で望むこと（複数回答）



- ・総合推進会議では、「地域住民が主体となった地域づくり活動の紹介・報告」、「県内市町村の特色ある事業、取組等の事例紹介」の実施が望まれている。

F 岐阜県生涯学習振興指針について

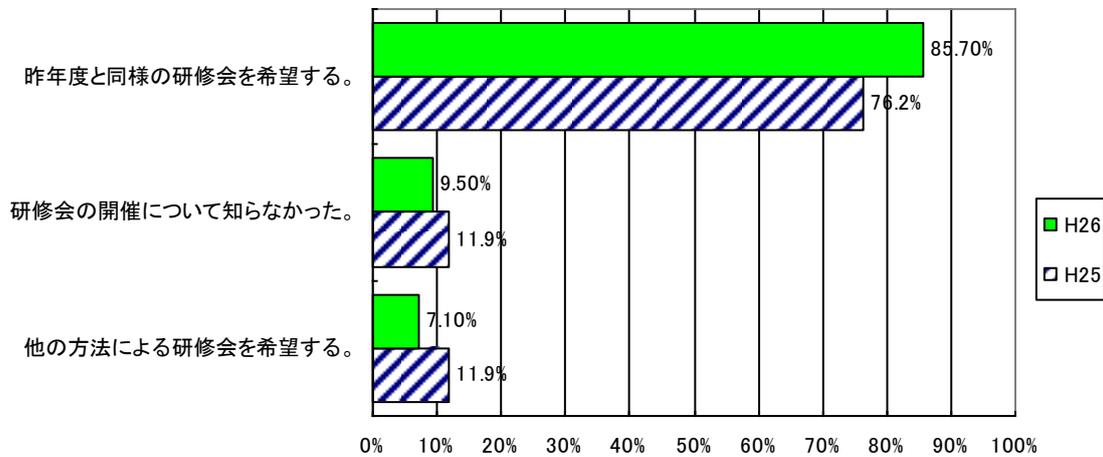
1 5 岐阜県生涯学習振興指針の内容



- ・岐阜県生涯学習振興指針の内容については、「よく知っている」と「少しは知っている」を合わせ、約80%となっており、概ね認知されている。

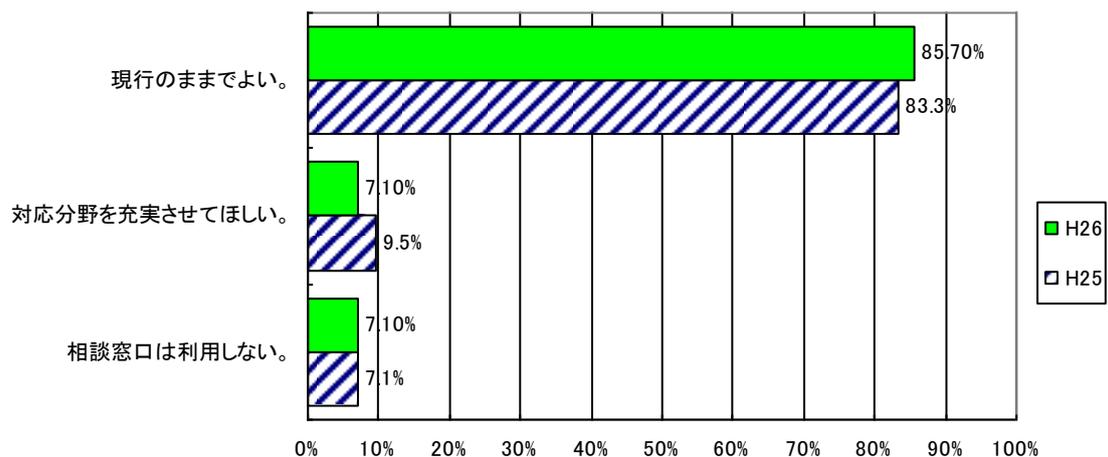
16 現行指針に基づいた各事業について

(1) 市町村職員対象生涯学習研修会に対する希望



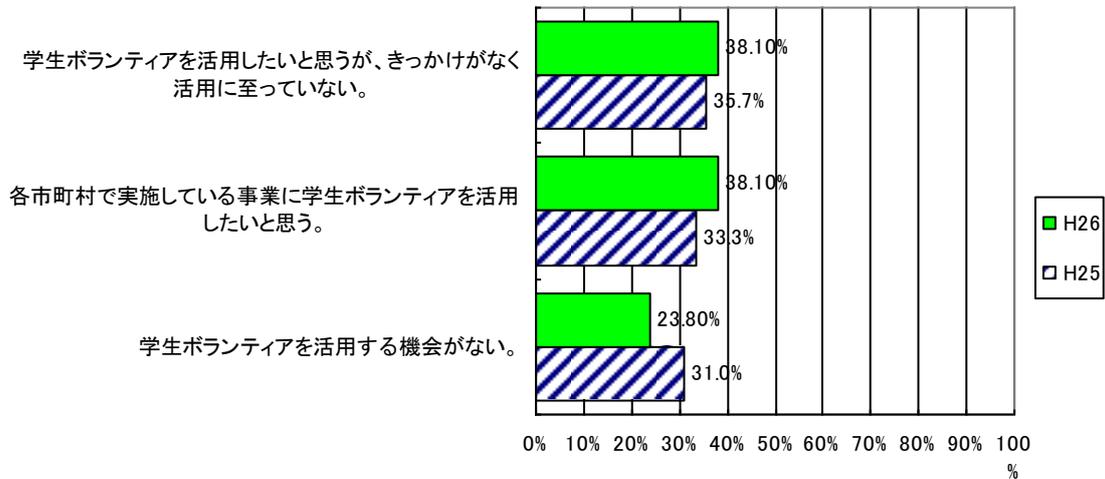
- ・ 昨年同様の研修を希望している市町村が多い。
 - 他の方法による研修としては、以下のような希望がある。
- <基礎編>
- ・ 経験年数の浅い担当者を対象とした研修に重点を置き、グループワーク等を中心に他市町村の関係者と交流
- <応用編>
- ・ 事例紹介等を充実し、意見交換ができるようなプログラムを組む

(2) 市町村向け生涯学習相談窓口に対する希望



- ・ 生涯学習相談窓口については、「現行のままでよい」が85%を越えており満足度が高い。

(3) 「ぎふ学生ボランティア・地域活動ネットワーク推進協議会」について



・昨年と比べ、学生ボランティアを活用したいという市町村が増えている。より活用をしてもらえるよう改良を考えたい。

G その他

17 生涯学習全般に対する意見・要望

- 地域づくり、生涯学習の振興は、一部の課でやるものではなく、市町の全体で取り組んでいるものだと思う。県からもどんどん情報提供していただきたい。
- 推進にあたるスタッフが不足。特にコーディネートできる人材、時間の確保が厳しい。
- 生涯学習は、行政から与えられるものではなく、学習者自らの意志と努力により実施し、行政は、いかに住民を学習の表舞台に立たせることができるかが、最大の努力ではないか。
- 各市町村で生涯学習を運営する部署がマチマチであったりするため連携が取りづらい。人材不足する町村にとっては積極的に推進をしていくことが難しくなる。
- 当市は学生ボランティアについて、連携協定している大学生を積極的に利用している状況であり、ぎふ学生ボランティア・地域活動ネットワーク推進協議会においては、別の事業（他課など）での活用も考えられる。